

特定の経済活動が市町村経済に及ぼす影響の計測が可能に

市町村を単位とした産業連関分析手法の確立

産業連関表：ある地域の一定期間において、各産業間で行われた財・サービスの経常的な取引（生産及び販売の実態）を一覧表にまとめたもの。
LCA（Life cycle assessment）：製品やサービスに対する、環境影響評価の手法のこと。産業連関表を用いることで温室効果ガスの排出量が計測できる。

背景

- TPP等への対応策の検討にあたって、関連産業まで含めた影響を定量的に把握することが必要です。
- 地域経済への影響評価を可能にする市町村産業連関表の作成には、多くの人件費と時間を要していました。

成果

1 表計算ソフトで簡単に市町村を単位とした産業連関表の作成が可能に

- 表計算ソフトで簡単に市町村単位の産業連関表を作成できる計算シートを作成
- 政府のホームページから当該市町村データをダウンロードすることで、市町村単位の産業連関表を簡単に作成することが可能



当該市町村の産業連関表が完成

	第一次産業	第一次産業	第一次産業	家計消費	その他最終需要	移輸出	移輸入	町生産額
第一次産業								
第二次産業								
第三次産業								
所得								
その他付加価値								
町生産額								

投入

産出

2 市町村を単位とした産業連関表でできること

その1 経済波及効果の計測



- 仮に十勝A町で耕種農業の生産額が5割減ると
→町全体の生産額が10.9%減
雇用者は現状から13.1%減



食品製造業



運送業

関連産業にも大きな影響が

その2 環境影響評価（LCA）

- 十勝A町を対象に、ある開発技術を導入した場合の乾燥施設における燃料消費の削減について、環境影響評価を行いました。

二酸化炭素に換算すると1,121 tの温室効果ガスの削減が可能に



貨幣換算すると年間320万円の効果

212世帯相当分の排出量削減



期待される効果

- 農業の六次産業化等、特定の経済活動が市町村経済に及ぼす影響を計測できます。
- 国、道との比較により、当該市町村で他の産業に影響力の高い産業を特定できます。